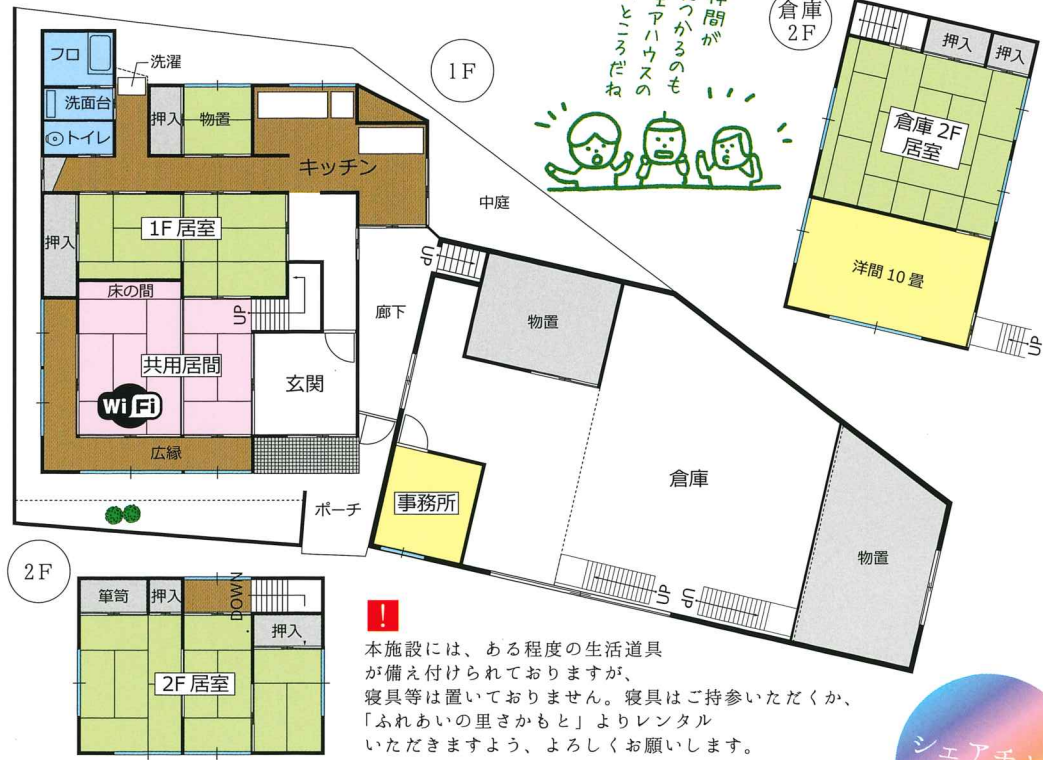


◎坂本家施設概要 ※下記見取図は現況優先です

田舎トライアルハウス「坂本家」は、勝浦町への移住を志す方に2泊3日～最大3ヶ月の間お貸しするシェアハウス（複数人数で共有する住居）です。最大3グループが、リビングやお風呂、トイレ、キッチンなどの共用部分はもちろん、生活消耗品をシェアして暮らす住宅です。
※観光目的等、目的外での利用はお断りしております。



共用居間（2室9畳）



1F 居室（2室8畳）



2F 居室（3室13畳）



倉庫 2F 居室（1室12畳半）※



※8名以上のグループで利用可能

◎無線 LAN 利用可能



共用居間に無線 LAN ルーターを備え付けており、最大8名様まで同時接続可能です。仕事等での利用も可能ですが、接続端末間のセキュリティについては、ご自身での管理をお願いします。

◎施設利用料金：別紙参照ください。

◎徳島県へのアクセス



《JR徳島駅から各交通機関までの所要時間》

- ・徳島阿波おどり空港へはバスで30分
- ・南海フェリーターミナル（和歌山港行き）へはバスで15分
- ・オーシャン東九フェリーターミナル（東京/新門司港行き）へはバスで20分

◎徳島市内から、坂本屋へのアクセス



《坂本家へは勝浦町役場よりご案内いたします》

坂本家は、少し分りにくい場所がございます。公共交通機関ご利用の方は、JR徳島駅より徳島バス勝浦線に乗車、「勝浦役場前」で下車ください。（乗車約1時間）

四国
徳島県勝浦町
お試し定住



田舎トライアルハウス
坂本家

Katsura countryside farm & life trial house

田舎暮らし体験

ぼくつと

のんびり
がっつり



〒771-4308 徳島県勝浦郡勝浦町大字坂本字平野 41
☎0885-42-2216 trialsakamoto@gmail.com
（受付は勝浦町地域活性化協会にて/AM9:00～PM17:00 月休）
※担当者不在が多いため、なるべくE-mailにてお問合せください。

もっと詳しい情報は
ココから発信中！
Facebook
田舎トライアル

2016.3. 第二版





中角の蜜柑畑より、稼勢山をのぞむ9月の勝浦町

About 徳島県勝浦町

面積 69.80 km²、人口約 5,500 人、町を西北に貫流する勝浦川の河岸段丘状の盆地に位置する典型的な中山間地です。平均気温は 16 度前後。最も寒い 1 月の最低気温は 2 度、最も暑い 8 月の最高気温は 31 度と温暖。降雨量は 9 月が最多で 300mm ほどもある、比較的雨の多い地域です。また四国霊場 20 番札所「鶴林寺」の在所となり、お遍路さんの来訪も多い町です。

名産品は 勝浦みかん



Katsura countryside farm & life trial house

SAKAMOTO-YA

ほとほと田舎町、それが勝浦町



町の名前の由来でもある、勝浦川が西北につらぬいた、山あいの小さな町。それが勝浦町です。

みかん栽培で栄えた町で、現在でも徳島県産みかんと言えば、

勝浦町産のものが特に優良で喜ばれるもの。

秋から色づくみかんの色は、勝浦町の風物詩です。

県都たる徳島市に隣接し、徳島駅まで車で 40 分程度。

町内には病院にスーパー、コンビニもある、

暮らしに便利な、ほとほと田舎町です。

あなたもここで、新しい生活、はじめてみませんか？



- 町立病院あります
- 徳島市に隣接
- コンビニ 2 軒
- 道の駅・産直あり
- 地震・津波に強い
- 小学校 2 校・中学校 1 校
- スーパー 2 軒
- 高校卒業まで医療費を補助
- 待機児童ほぼゼロ^{※1}
- 犯罪の少ない町^{※2}

「私たち、勝浦町に移住してきました」

※すべて平成 26 年 11 月（取材時）の情報です

田舎暮らし実現には、明確な目的意識を



長谷川 雅之さん (56)
2012 年、大阪府豊能町より移住。みかん農家になるため勝浦町に。現在は 6 反の農地に約 370 本のみかんを栽培している。

みかん栽培に適した場所を探して、勝浦町に来ました。栽培に関しては、ふれあいの里さかもとで開催している「みかん組」という技術伝達の会で学んでいます。

住居や農地を、不動産屋のように世話してくれるところがないため、人の縁をつないで借りることができましたが、うまくいかないと「ここでみかんを作りたい」という信念がブレなかったからこそ、今があるのだと感じています。

夢のイタリアン・カフェを開店しました



木島 大輔さん (29)
2010 年、東京都渋谷区より地域おこし協力隊として移住。道の駅の運営を経て、2013 年念願のイタリアン・カフェを町内にオープン。

東京では、飲食店の店長をしており、いつかは田舎で自分の店を持ちたいと考えていました。現在経営しているイタリアン・カフェ「サロット」は、地域の方のあたたかなフォローの元、商店街の空き物件を改装して開店させることができました。勝浦町では、私のような移住者にも興味を持って、色々世話を焼いてくれたりなど、閉鎖的な雰囲気はありません。大らかな人柄の方が多く魅力です。

田舎暮らし初心者におススメの場所



岩佐 勇毅さん (35)、章代さん (35)、亮佑くん (1 歳 10 ヶ月)
2011 年、徳島県内より移住。趣味のアウトドアが楽しめる場所です。思いで勝浦町へ。

勝浦町は、徳島市内の中心部に出ていくのも車で 30 分程度と、意外と便利な立地なんです。町外で働き、ベッドタウンとして暮らしている方も、多い場所です。それに、子どもが高校を卒業するまでは、医療費に補助がある「はぐくみ医療」制度があって、たいへん助かりますね。都会に比べてないものも多いけど、病院やスーパーなど、暮らしに必要な施設はあります。田舎暮らしの初心者にはおススメの場所ですよ。

ちよっとの間、住んでみませんか？



平成 26 年 12 月にオープンした、勝浦町のお試し定住施設「トライアルハウス坂本家」は、2泊3日～3ヶ月間、移住希望者にお貸出しするシェアハウス。勝浦町の最奥、坂本地区で人と自然に触れながら、農業をはじめとした田舎暮らし体験も楽しんでいただけます。

農業・田舎暮らし体験



時節に応じた農業体験や、田舎暮らし体験が楽しめます。（別途料金 / 要事前相談）住宅の近くに勝浦町グリーンツーリズムの拠点「ふれあいの里さかもと」があり、そちらの体験メニューも楽しめますよ。



自分スタイルで勝浦町を体験してね

仕事探し



多くの田舎町がそうであるように、地元での雇用は大変厳しいものとなっています。勝浦町は、県都徳島市や、南部最大の阿南市と隣接しているため、そちらへ働きに出る方も多い町です。就職活動の拠点としてもご利用ください。

町を知る・徳島を知る



せっかく四国・徳島に来たのですから、色々な場所に行ってみましょう。町内には四国霊場 20 番札所「鶴林寺」や、日本で二例しかない船底型舞台を有する農村舞台など、見どころもいっぱい。周辺では、アウトドアが楽しめる場所も多いですよ。

空き家探し



たしかに空き家は多いのですが、借りられる物件は極めて少ないのが現状です。不動産屋がほぼないので、基本的には人ついでに借受けしたり買ったりで、それにはたいへん時間がかかります。じっくり腰を据えて、物件探しをしてみてください。

◎ご利用開始までのイメージ

